

ニッセンケン分室「思いつきラボ」No. 18

はじまりましたよ 2014 FIFA ワールドカップ…



日本時間の6月13日(現地12日)にサッカーワールドカップの初戦が開催されました。開催国ブラジル vs クロアチア でブラジルの勝利でスタートが切られました。オリンピックを除いたスポーツイベントとしては最大クラスの大会となっています。しかもサッカーだけの単独競技ということを考えれば スポーツ競技のなかでも最も国際的なスポーツと言われていることに納得ができます。



チームユニフォームとブランド

優勝国の予想や日本選手の動向などが連日報道されていますが 繊維業界の立場としてはまずユニフォームに注目しておきたいと思います。マニアックだと思われるかもしれませんが 筆者はスポーツウェアの素材開発を担当しています。当時からサッカーに限らずスポーツ競技よりもチームのユニフォームが気になるのです。もちろん筆者が開発に関わった素材であれば嬉しいのですがよそ様の作った生地も気になるのです。一種の職業病ですがその時の習性が残っているようです。ともあれ各国のチームユニフォームのブランドはといいますと…

| | | | | | |
|---------|----------|--------------|--------|----------|----------|
| ブラジル | NIKE | スペイン | adidas | アルゼンチン | adidas |
| 日本 | adidas | ドイツ | adidas | コロンビア | adidas |
| オーストラリア | NIKE | オランダ | NIKE | ウルグアイ | PUMA |
| イラン | uhlsport | フランス | NIKE | チリ | PUMA |
| 韓国 | NIKE | ポルトガル | NIKE | エクアドル | marathon |
| | | イタリア | PUMA | コートジボアール | PUMA |
| | | ロシア | adidas | カメルーン | PUMA |
| | | イングランド | NIKE | ガーナ | PUMA |
| | | ベルギー | BURRDA | アルジェリア | PUMA |
| | | ボスニア・ヘルツェゴビナ | adidas | ナイジェリア | adidas |
| | | クロアチア | NIKE | メキシコ | adidas |
| | | ギリシャ | NIKE | コスタリカ | Lotto |
| | | スイス | PUMA | ホンジュラス | JOMA |
| | | | | アメリカ | NIKE |

※上記ブランド名の読みがな

- ・adidas(アディダス) ・NIKE(ナイキ) ・PUMA(プーマ) ・uhlsport(ウールシュポルト)
- ・BURRDA(バルーダ) ・marathon(マラソン) ・Lotto(ロット) ・JOMA(ホマ)



ナイキ 10 チーム アディダス 9 チーム プーマ 8 チーム
この 3 ブランドで 27 チームとなり 残り 5 ブランドが各 1 チームづつということになっています。ナイキはアメリカの会社でアディダスとプーマはドイツの会社です。スポーツ業界では有名な話ですが アディダス社の創業者とプーマ社の創業者は兄弟なのです。別々の会社を兄弟で立上げ その両方の会社が世界的な企業になるというのはとんでもなくスゴイことなのです。イランチームが採用している uhlsport(ウールシュポルト)というブランドもドイツのメーカーなのですが筆者も今回初めて知ったブランドです。Marathon(マラソン)もアメリカのメーカーとのことですが サッカーのユニフォームがマラソンというのも面白いので話題になるかもしれません。

BURRDA(バルーダ)も知りませんでした。スイスの新興メーカーとのことです。Lotto(ロット)はイタリアで JOMA(ホマ)がスペインのブランドとなります。ロットはワールドカップではよく見かけているブランドでしたが 2010 年の南アフリカ大会では採用チームがなく今回復帰となりました。ホマは前回もホンジュラスが出場していたので連続の登場になります。ホンジュラスがスペイン領だったことで繋がりがあがるようです。

2010 年の大会で採用になっていたブランドで今回なくなってしまったのは UMBRO(アンブロ)でイギリスの老舗メーカーで前はイングランドが使用していたのに今回はナイキに替わってしまいました。自国ブランドを優先するという考え方もうすくなっているようです。BROOKS(ブルックス)というアメリカのブランドも前はチリが採用していたのですが 今回のチリチームはプーマに変更されています。もうひとつ REGEA(レゲア)というイタリアのブランドも今回の採用はなくなってしまったのですが 不思議なことにボスニア・ヘルツェゴビナが予選まではこのレゲアを着用していたのですが 本大会出場になってアディダスに替わっていたのでビックリしてしまいました。

このレゲアというブランドは 2010 年の時も話題になったのですが 前は北朝鮮チームが採用していたのです。どういう経緯(いきさつ)で国交のないイタリアのメーカーになったのかということで“REGEA”というブランドを知った方も多いかと思います。実のところ筆者はサッカーのことは詳しくないのでサッカー業界では有名ブランドかもしれませんが 筆者はこんな理由で知ったブランドです。さらに 2010 年の時は“レゲア”ではなく“レジェア”と報道されていたと記憶しています。前回の南アフリカ大会のユニフォームも別のコラムで書いていたのですが その時の原稿は“レジェア”で掲載していました。なんで読み方が変わってしまったのでしょうか……



ワールドカップは狭き門

文章の中だけだと分かりにくいのでまとめておきます。

| | | | |
|---------------------|------|---------------|------|
| NIKE (ナイキ) | アメリカ | Lotto (ロット) | イタリア |
| Adidas (アディダス) | ドイツ | JOMA (ホマ) | スペイン |
| PUMA (プーマ) | ドイツ | BURRDA (バルーダ) | スイス |
| Marathon (マラソン) | アメリカ | | |
| uhlsport (ウールシュポルト) | ドイツ | | |

これが 2014 年 FIFA ワールドカップ 出場ブランドです。ついでに原稿にでてきたブランドもまとめておくと

| | |
|----------------|------|
| UMBRO (アンブロ) | イギリス |
| BROOKS (ブルックス) | アメリカ |
| LEGEA (レゲア) | イタリア |

となります。2 大会で延べ 64 チームがワールドカップには出場しているのですが ブランドとしては 11 ブランドのみが採用になっているのです。出場国より狭き門ということになります。さてさて 2014 年の大会はどのブランドを着たチームが優勝するのでしょうか・・・ちなみに 2010 年の決勝戦は adidas(スペイン) vs NIKE(オランダ)という順当な組み合わせになりました。今回の優勝ブランドは・・・(純然たるサッカーファンに怒られますよ!!)

原稿担当 竹中 直(チヨク)

